

【事務事業調査】

事務事業名	不妊治療費助成費		予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
				001 - 030204 - 007 - 01 - 01 - 0
担当部課	教育部 子どもみらい課	担当 サブリーダー	児童福祉担当 加藤 敦史	事業の分類 新規事業

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	不妊に悩む夫婦を支援するため不妊治療費の一部を助成します。不妊治療費の負担額から国や県の助成額を引いた残りの1/2を助成します。ただし、1年度で20万円を限度とします。	不妊治療費が保険適用外であるため、治療に高額な費用がかかる現状で、少しでも経済的負担を減らすことにより、不妊悩む夫婦に支援を図ることができ、出生率の向上も少なからず図られます。
実績	不妊治療に悩む夫婦を支援するため、保健適用外で高額である不妊治療費の一部を助成しました。助成額は、不妊治療費の負担額から、県の助成額を差し引いた額の2分の1の金額になります。助成は、通算で5年間受けることができ、単一年度につき20万円が限度額になります。 助成人数 20人 うち治療成功者 2名	栃木県が不妊治療の助成対象としている、体外受精・顕微授精以外のすべての不妊治療費(保険適用外)が対象となることは、子宝に恵まれることを切に願う夫婦にとっての、経済的負担の軽減に大きく寄与していると考えます。

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
制度の広報等での周知回数	年3回	年1回	

事業費(計画)

	細 節	金 額
1	扶助費	3,000,000
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
		3,000,000

事業費(当初予算)

	細 節	金 額
1	扶助費	3,000,000
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
		3,000,000

事業費(実績)

	細 節	金 額	特記事項
1	扶助費	2,808,541	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
		2,808,541	

事業経費

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		3,000,000	
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額		3,000,000	
決 算	決算額		2,808,541	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0	0	
	差引(一般財源)	3,000,000	2,808,541	